

# 令和5年度 3年A組 学級経営方針

担任 三田 勇輝

1 生徒数 男子20名 女子13名 計33名

2 学級目標 A組団欒 羽ばたけ！三田の子供達

## 3 生徒の様子

- ・真面目に物事に積極的に取り組み、努力できる生徒が多い。
- ・他者をおもいやり、男女分け隔てなく行動しようとする生徒が多い。

## 4 学級経営の重点事項

- (1) 挨拶や礼法を励行できる社会的マナーを身に付けさせ、中学卒業後もそれぞれの地で活躍できる生徒の育成を目指す。
- (2) 相手の立場や心情を慮り、他者に手を差し伸べられる生徒を育てる。
- (3) 「忘れないゾウ」を活用し、生徒との信頼関係や相互理解を日常から深める。
- (4) 道徳の授業を通して、協調性や助け合い、互いの意見を認め合うことを大切にする生徒を育てる。
- (5) 各行事を通して、自主自律の意識を学級という集団全体で高められるよう指導する。

## 5 学級経営の重点事項を達成するための具体的な方策

- (1) 挨拶、返事、身の回りの後片付けを日常の学校生活から声をかけ徹底させることで、どんな社会に進んでも恥じることのないコミュニケーション能力やマナーを身に付けさせる。
- (2) 班活動や学級活動を、各長を中心として積極的に取り組ませるよう指導するとともに、それぞれが支え合う中で生活できていることへの気付きをもたせるフィードバックを学活等で行う。
- (3) 「忘れないゾウ」に一言その日にあった出来事や嬉しかったこと、悩んでいることなど自分の思うとおりに記入させ、毎日全員分チェックし、コメントを返すことで、些細な事でも相談できる信頼関係をつくる。
- (4) 道徳の授業内での班活動やグループ活動を通して、一人ひとりに自らの意見をもたせ、互いの意見を尊重できるよう声掛けをする。また、学級通信を活用して、道徳の意見を全体共有し、ポジティブなフィードバックをする。